

5 . パソコンソフト (I D X - P 1)

パソコンソフト (I D X - P 1) は、移動確認、データの作成、入出力の確認などが行えます。
 X A - I D X コントローラのデータ設定はパソコンソフトでのみ行えます。
 ジョグボックス (X A - J B) はご使用いただけません。

主な機能

データ編集

速度・加減速・ギア比・分割数・回転方向の設定を行います。

移動テスト

移動位置の確認が行えます。

入出力状態のモニタ

入出力の状態をモニタすることができます。

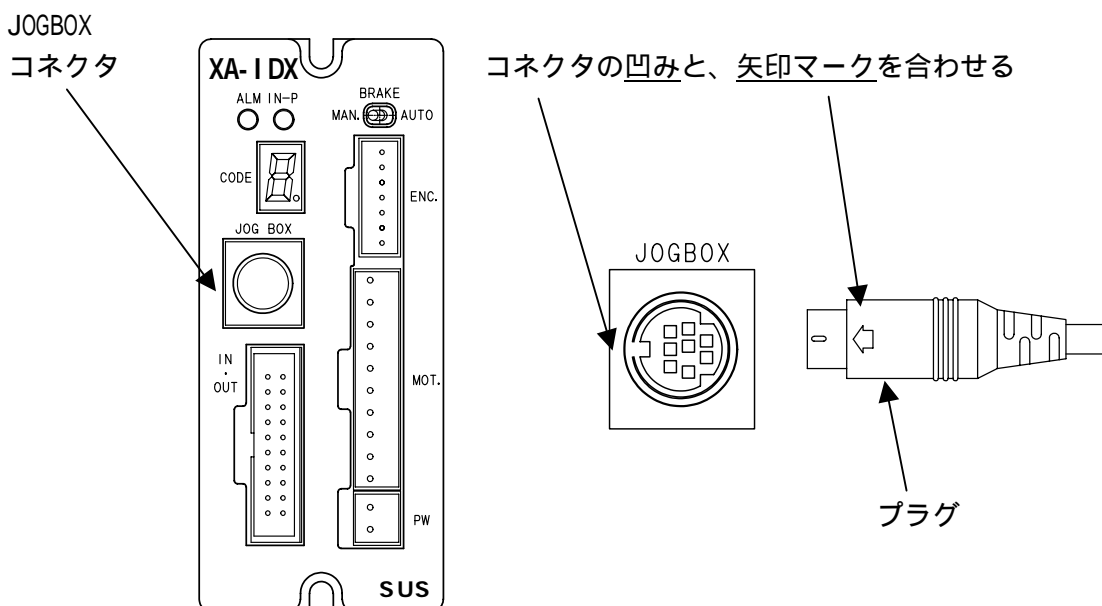
出力は強制的に O N / O F F することができますので、外部機器との入出力信号の接続チェックを容易に行うことができます。

5 . 1 取り扱い方法

5 . 1 . 1 接続方法

ケーブルをコントローラに接続する際は、必ず電源を OFF にして下さい。

- (1) コントローラの電源が OFF になっていることを確認します。
- (2) パソコンケーブルのコネクタをコントローラの JOGBOX コネクタに差し込みます。
 差し込む際に、プラグと、コネクタの位置を合わせてください。
 無理に差し込むとコネクタが破損する場合があります。



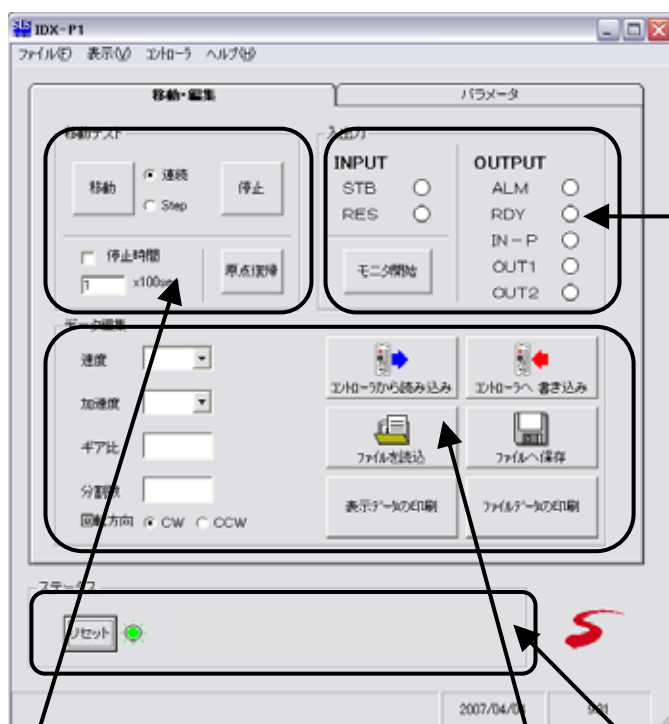
5.1.2 取り外し方法

ケーブルをコントローラから取り外す際は、必ず電源を OFF にして下さい。

- (1) コントローラの電源が OFF になっていることを確認します。
- (2) プラグをしっかりと持ち、ゆっくりと引き抜いてください。
(取り外す際に、コードを引っ張って抜かないで下さい。故障の原因となります。)

5.2 画面について

移動・編集 画面



入出力の状態を確認、出力の状態を変更することができます。

OFF : 白
ON : 赤

モニタ中に、OUTPUT の表示をダブルクリックすることにより、状態を反転することができます。

原点復帰・移動させることができます。
移動は、停止を押すまで動作を続ける「連続移動」と、1回だけ動作する「Step 移動」の2種類が選べます。
連続移動では、移動と移動の間隔を設定することが可能です。

アラームの有無とアラーム内容を表示します。
LED 緑：正常
赤：アラーム

位置データの編集を行います。
位置データは、ファイルを読み込んだり、コントローラから読み込むことができます。また、編集した位置データは、ファイルに保存したり、コントローラに書き込むことが可能です。

位置データ変更後は、電源再投入をしてください。

位置データの詳細は、4.5 位置データ をご覧ください。

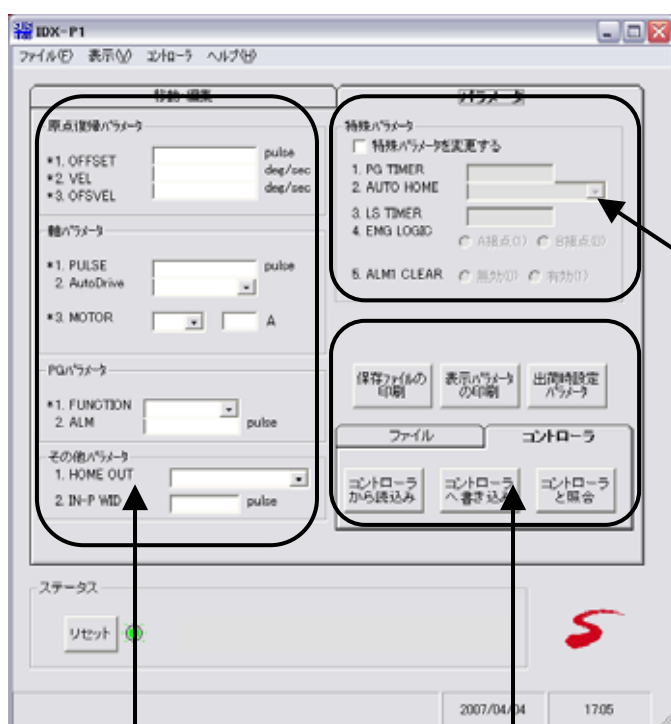
パラメータ 画面

ご注意

パラメータはインデックステーブルを制御する上で重要な情報です。
誤った設定を行うと、十分な性能が発揮できないばかりでなく、インデックステーブル
及びコントローラの故障につながりますので、変更にはご注意ください。

データ変更後は、電源再投入をしてください。

各パラメータの詳細は、8 パラメータ をご覧ください。



特殊パラメータは、
通常の使用に於いて、
値を変更する必要は
ありません。
何らかの理由によっ
て
変更される場合は、
「特殊パラメータを
変更する」にチェック
を付けて、値の変更を
行って下さい。

原点復帰パラメータ
軸パラメータ
PGパラメータ
その他パラメータ
の編集を行います。

パラメータファイルを読み込んだり、
コントローラから読み込みます。
また、編集したパラメータを、ファイル
に保存したり、コントローラに書き込み
ます